

平和運動センター情報

第559号 2016年7月28日
富山県平和運動センター発行
TEL 076-431-8756



山崎彰議長が申入れを
受けた国民党中央川忠昭議員
(元議長)が会派監査委員会

二十八日に開かれる会派の代表者会議を前に要望。この日はセンターの山崎彰議長らが自民党、社民党、無所属、共産党、民進党の四会派を訪れ、公明党と県局の業務改善などを申し入れた。百条委については会派によってさまざまな考え方を示した。(木許はるみ)

対応 各会派で温度差

二十八日に開かれる会派の代表者会議を前に要望。この日はセンターの山崎彰議長らが自民党、社民党、無所属、共産党、民進党の四会派を訪れ、公明党と県局の業務改善などを申し入れた。百条委については会派によってさまざまな考え方を示した。(木許はるみ)



矢後氏が所属していた最大会派、自民党の平川忠昭議員は「会派の問題として至らないところがあつたと謙虚に反省する」と答えた。その後の取材で、百条委には「警察も調べているので個人的にはそこまでする必要はないと思う」と話した。収支報告書のオーバーページ(右)による会表や過去の政務活動費の再点

- 原水禁定期総会会場
8月1日(月) 16時30分
農協会館 8F
- 不戦の誓い
- 8月8日(月)
ハの日行動 AM7時20分
JR魚津・高岡・富山
(歩く間)
- 原水禁世界大会
広島8月4・6 22人
長崎8月9・16人 参加
福島8月31 2人
協力に感謝です

矢後氏が所属していた自民党議員会の控室では中川忠昭幹事長が対応し、「県民に心からおわび申し上げる。会派として謙虚に反省」、「透明性確保に努めたい」と述べた。

この日は、社民党・無所属議員会と民進党・共産党にも申し入れた。公明党と県民クラブ、無所属の会の各議員とは後日面会する。

政活費百条委で調査を

不正受給 市民団体、議会に要請

矢後彰元県議(55)の政務活動費の不正受給問題を受け、市民団体「県平和運動センター」(富山市)が二十六日、県議会の各会派に対し、議会が調査権行使する「百条委員会」設置による問題の解明のほか再発防止の具体化、県民からの批判対応で多忙な議会事務局の業務改善などを申し入れた。百条委については会派によってさまざまな考え方を示した。(木許はるみ)

検の必要性を問われると「公表する」とが一つのチエックになる」とし、再点検にも理解を示した。

7/28 北日本

菅沢県議は、百条委設置に加えて過去三年の政務活動費の自主点検や議会内での検討会設置、収支報告書のHPでの公開などを代表者

議決で決まり、過半数の議員の賛成が必要になる。「これで決まり、過半数の議員の賛成が必要になる」と述べた。

矢後彰元県議による政務活動費の架空請求問題を受け、解明に向けて調査特別委員会(百条委員会)を設置するよう申し入れた。

山崎議長と、同センターに加盟する県職労の岡部享副委員長、I女性会議県本部の宇治谷明美事務局長が県議事堂を訪れた。百条委の設置のほか、県民に具体的な再発防止策を示すよう求めた。

矢後氏が所属していた自民党議員会の控室では中川忠昭幹事長が対応し、「県民に心からおわび申し上げる。会派として謙虚に反省」、「透明性確保に努めたい」と述べた。

この日は、社民党・無所属議員会と民進党・共産党にも申し入れた。公明党と県民クラブ、無所属の会の各議員とは後日面会する。

政活費架空請求で 百条委設置求める

7/28 北日本

民意と歩む
とやま議会考